使用済み食用油の 回収・燃料化

家庭や給食センターから出る使用 済み食用油を回収し、ひまわりの種 から搾油した油と一緒にバイオディ ーゼル燃料に精製しています。

CO₂削減の量は1年間で約82キ 口と少量ですが、皆さんから回収し た使用済み食用油で公用車が走って います。



使用済み食用油回収量

7,873 キロ

バイオディーゼル燃料使用実績

BDF (B5 燃料)使用量

463 ให้



バイオディーゼル燃料使用車



使用済み食用油回収ボックス

使用済み食用油の回収に ご協力ください

家庭から出る使用済み食用油は、 庁舎、東・西・北公民館、まさき村 の計5カ所に回収ボックスを設置し、 ダイキ EX 松前店では、油が入った ボトルのまま回収しています。

利用できる時間

- ・役場庁舎、東・西・北公民館 ⇒ 8 時 30 分~ 17 時 15 分 (土・日曜日、祝日を除く)
- ・まさき村・ダイキ EX 松前店 ⇒営業時間内

せんてい枝の

堆肥化

家庭から出るせんてい枝や草

を可燃ごみとして焼却せず、資 源ごみとして分別収集。北川原の

「有限会社あぐり」で土壌改良材

に変換し、町内の農地で利用し

食品廃棄物や木くずなど、動植物 からできた再生可能な有機性資源の ことをバイオマスといいます。

松前町は、地域循環型社会を目 指し、平成 20 年度に「松前町バイ オマスタウン構想」を策定。都市 近郊型地域の特徴を生かして、食 品廃棄物、使用済み食用油、せん 定枝、稲わら、もみがら、ひまわ りなどのバイオマス利用について数 値目標を定め、3カ年にわたり取り 組みを進めてきました。

今後も、普及啓発活動の向上や 支援活動の拡大に努めながら、さ らにバイオマス利活用を進め、地域 の特徴を生かした循環型社会を目 指します。

23年度の実績は次のとおりです。



平成 23 年度事業実績

地球にやさしい バイオマス推進事業

せんてい枝から 土壌改良材ができるまで







農地で利用



(有)あぐりのせんてい枝堆肥化施設

せんてい枝は堆肥化しましょう

何あぐりへの持ち込みについて、詳しくは P13 をご覧ください。

せんてい枝の収集実績

ています。

773 トン







ひまわりの種収穫作業



ひまわりの定植作業



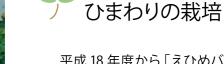
ひまわり油を使った給食



花を咲かせたひまわり



給食でのひまわり油の利用



平成18年度から「えひめバ イオマスプロジェクト」のモデ ル町として、町花ひまわりの栽 培を開始しました。栽培したひ まわりの種から油を採取し、保 育所の給食や文化祭でフライド ポテトを揚げるなど、食用油と して使用しています。

その使用済み油は、バイオ ディーゼル燃料(BDF) に精 製し、公用車などの軽油代替 燃料として利用しています。

せんてい枝の収集量

ひまわりの 種収穫量•搾油量

地区	収穫量	搾油量
中川原	95 丰口	14 ^{リッ}
東古泉	774 キロ	112 ให้
合計	869 キロ	126 h

●町民課生活環境係 ☎ 985-4117

1 2012-6 ❖ 広報 まさき 広報 まさき * 2012-6 10